

電気通信大学で

一緒に小麦を育てよう！プロジェクト

2期目(2024年度) 第1回 小麦の種をまこう！ 実施報告書

1. はじめに

UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトについて

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト」は、UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトの一環として実施されました。キャンパスの学生・職員、地域住民を含むコミュニティの心身の健康増進と教育研究の推進を目的として、2023 年 10 月、電気通信大学アフラックホール UEC にてキックオフイベントが開催され、プロジェクト1期目が始動しました。

電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクトとは

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト」は、地域社会との連携を目的として企画されました。大学敷地内のガーデンで地域住民と学生・教職員が共に小麦を栽培し、参加者間の交流と健康増進を図ります。1期目(2023年度)のプロジェクトは2023年11月の種まきから始まり、2024年6月の収穫、10月の手打ちうどん作りまで、1年間にわたって小麦の栽培プロセスを体験しました。

2024 年 12 月 1 日には、2 期目プロジェクトの第 1 回イベント「小麦の種をまこう！」が開催されました。今後も、1 期目同様に約 1 年間をかけて、小麦の成長や栽培サイクルに合わせたイベントを実施する予定です。

本プロジェクトの実施にあたり、主催の電気通信大学社会連携センター、UEC ヘルシーキャンパス推進WGのメンバーに加えて、特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様、一般社団法人SEEDS OF LIFE institute 様といった多くの方々にご支援をいただいております。

2. 当日の様子

イベント概要

【開催日】2024 年 12 月 1 日(日)

【会場】電気通信大学 第一体育館 武道場

【タイムスケジュール】

- 10:00 イベント開始
- 10:05 武道場にて交流ワークショップ
- 10:50 学内ガーデンにて農作業
- 12:00 イベント終了
希望者のみ軽食提供

本イベントには大学関係者や地域住民の皆様など約 60 名が参加し、幼児からシニアの方々まで幅広い年代の方々が会場に集い、協力して小麦の種まきを行いました。



プロジェクトの概要

プロジェクトの目指すゴールは？

武道場での交流ワークショップは、参加者の皆様を5グループに分け、グループ内でのアイスブレイクから始まりました。

本プロジェクトにご協力をいただいている SEEDS OF LIFE institute 様より、プロジェクトの目的である「コミュニティ・エコシステム」とは何か、これまでの取り組みなどについてご説明をいただきました。



プロジェクトの説明

その後はチームごとに大きなワークシートを囲んで座り、「収穫した小麦で〇〇がしたい！」というトークテーマについてみんなで話し合いました。どのグループも活発な議論が進み、「パンやピザを作って、食べたい！」「ビールを醸造したい！」など、さまざまなアイデアが集まりました。



小麦で何ができるかな？



パンやピザを作って食べたい！

ガーデンを整備して、種をまく

ワークショップ後は、電通大東地区に位置するガーデン「わくわくみんなのででのうえん」に向かい、農作業に励みました。

まずは、ガーデンを観察しました。昨年夏、小麦収穫後の畑の土壌を栄養豊かにするために植えた大豆が大きく育っています。



ガーデンに到着

ガーデンの中でも、大豆や雑草が伸び伸びと育っている箇所もあれば、そうでない箇所もあります。場所による植物の育ち方の違いを観察しました。

また、大豆の根を観察しながら、どうして大豆を植えると土が豊かになるのか、仕組みを学びました。



大豆を観察しています



刈り取った雑草を運びます



大きく育ちました

ガーデンを観察した後は、草むしりを行いました。ハサミで雑草を刈り取り、土が固まってしまっている部分はクワで耕します。力のいる作業は大人の方が、どんどん積み上がる雑草の束を運ぶのは元気な子供達が、というように、世代の違う参加者同士で互いの得意を活かして協力する姿が見られました。

参加者の皆様の協力プレーのおかげで、ガーデンはみるみるうちに整備されました。綺麗になったガーデンのどこに種まきをしようか？グループごとに話し合い、広いガーデンを5エリアに分割しました。自分たちの種をまくエリアの周りを柵で囲い、種まきの準備が整いました。

お待ちかねの小麦の種まきは、チームごとに行いました。種を手のひらにのせ、地面全体にばらまくように放ります。1期目のプロジェクトから継続して参加いただいた方から、新規参加者の方へ「コツ」を伝授するような場面も見られました。



種まきのやり方を教えます

美味しいパンとコーヒーをいただきます

農作業の後は、みんなでパンとコーヒーや紅茶をいただきました。ソーシャルイノベーション協奏バンク様よりご提供いただいたパンはどれも美味しく、温かいコーヒーとの相性が抜群でした。「こんな美味しいパンが作れたらいいね」と、プロジェクトの未来を楽しみにするような声も聞こえました。



美味しいパンが提供されました



想像が広がります



ビールと餃子が作れたらいいな

は盛況のうちに幕を閉じました。今後のイベント開催などに関する情報は、LINE オープンチャットや本学 HP、大河原研究室の HP や X (旧 Twitter) にてご案内いたします。



本学 HP (イベント情報) :

<https://www.uec.ac.jp/news/event/2024/>

大河原研究室 HP :

<http://www.ohkawara.lab.uec.ac.jp/>

大河原研究室 X (旧 Twitter) :

<https://x.com/ohkawaralab>

【主催】

電気通信大学 大河原研究室

電気通信大学 社会連携センター

UEC ヘルシーキャンパス推進 WG

【協力】

特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク

一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute

【文責】

電気通信大学 大河原研究室 大学院生 保科舞

【お問い合わせ先】

電気通信大学 大河原研究室

メール: OhkawaraLab@gmail.com

3. まとめ

こうして「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト 2 期目第 1 回 小麦の種をまこう！」